

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	Academic Written English I		
英文授業科目名	Academic Written English I		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	真砂 久晃		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<p>【主題および達成目標】</p> <p>1. 様々な書き方を身につける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* しっかりした構成で論点の明確なエッセイを書く。</li> <li>* 要約文を書く。</li> <li>* 経験したことを書く。</li> <li>* 物事を描写して書く。</li> <li>* レポート（報告文）を書く。</li> <li>* ストーリー（物語）を書く。</li> <li>* 説明文を書く。</li> </ul> <p>2. 自主的に読んだり書いたりする態度を身につけて、書きことばとしての英語に自信をつける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* パラグラフの基本構造を理解する。 （例：語・句・文の間の有機的なつながり（結束性・一貫性）、談話標識（リンクワード）、パラグラフの構成（序論・本論・結論））</li> <li>* 英文の正しい構造（語順など）が直感的に認識できる力をつける。</li> <li>* 様々なタイプのアカデミック・ライティングに慣れる。</li> <li>* 読解力を増強する。 （例：書きことばとしてアカデミックな英語に多用される語彙に慣れる、新出語の意味を前後の脈絡から推測する、語の成り立ちに関する基本を理解する）</li> <li>* 様々なテーマ（例：社会、文化、科学技術など）やジャンル（エッセイ、物語、評論など）の文章を読みこなす能力を身につける。</li> <li>* 様々なリーディングの技術を身につける（例：スキミング、スキヤニング、精読）。</li> <li>* 英文を書く際の「よくある間違い」に気をつける。</li> </ul>
---

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

- \* 自主的学習に不可欠なスキルや知識を身につける  
(例：外国語としての英語の読み書き能力向上に役立つ様々な学習)。

### 3. 批判的思考に必要な基本的なスキルを身につける

- \* 意見を書く。
- \* 主張の裏づけとなる確固とした理由を挙げて書く。
- \* どのような視点で書かれているか、あるいは偏った考えに基づいて書かれていないかを判断する。

#### 【前もって履修しておくべき科目】

なし

#### 【前もって履修しておくことが望ましい科目】

なし

#### 【教科書等】

教科書：『Writing Updates』 金星堂 1800円(税別)

#### 【授業内容とその進め方】

学生諸君には、授業中にテキストの英文を読んで訳したり、問題を解いたり、英作文をしてもらう。

#### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

成績(100%)=平常点(25~30%)+テスト(70~75%)となる。  
平常点の大部分は出席点となっており、1回の出席が2点、遅刻、早退は1点となる。  
詳細は最初の授業で説明する。

#### 【オフィスアワー：授業相談】

土曜日 12:30~13:00、14:30~14:40、講師室。

#### 【学生へのメッセージ】

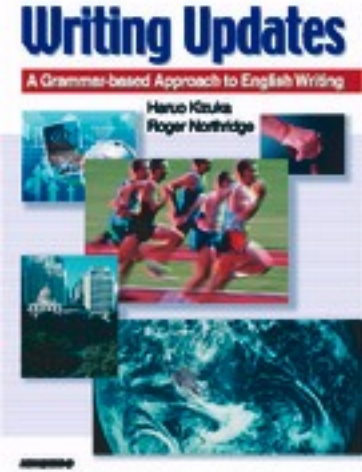
英語力を伸ばしたいと望む学生諸君は多いが、週2回ほどの授業を受けているだけでは、たとえ才能があっても英語力が伸びることはない。  
自分で真剣に取り込むことが必要である。  
出席が3分の2未満の学生は単位を取得できない。

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

授業中の私語が多過ぎたり、眠る者が過ぎる場合は座席指定にする。

### 【その他】

画像はテキストの表紙である。

関連図1	関連図2
	<p>No Image</p>